



2020 年 11 月 5 日
東日本旅客鉄道株式会社
JR 東日本スタートアップ株式会社

～JR 東日本スタートアッププログラム 2020 の採択企業について～

18 件の提案を採択、DEMO DAY（発表会）で“スタートアップ大賞”を決定します！

- 東日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長：深澤祐二、以下「JR 東日本」）と JR 東日本スタートアップ株式会社（代表取締役社長：柴田裕）は、ベンチャー企業や優れた事業アイデアを有する方々との協業によるビジネス創造活動「JR 東日本スタートアッププログラム」を進めてきました。
- 4 回目となる今回はさらなるオープンイノベーションを推進するため、「地方創生」「観光・インバウンド」「スマートライフ」の 3 つをテーマに掲げ、未来を見据えた協業をベンチャー企業の方々と進めてまいります。
- 2020 年 4 月から参加を募り、合計 242 件の提案の中から 18 件を採択しました。
- 採択した提案および協業内容の DEMO DAY（発表会）を 2020 年 11 月 26 日（木）に開催し、優れた提案に対して総合グランプリの「スタートアップ大賞」、「優秀賞」を決定します。採択企業は JR 東日本グループと協業し、順次テストマーケティングを行っていきます。

1. 「JR 東日本スタートアッププログラム」とは

ベンチャー企業や様々なアイデアを有する方々から、駅や鉄道、グループ事業の経営資源や情報資産を活用したビジネス・サービスの提案を募り、ブラッシュアップを経て実現していくプログラムです。2017 年度に初めて開催し、これまでに計 63 件の提案を採択。鉄道事業や IT 事業など幅広い分野の実証実験を行い、一部の取組みは実用化にいたりしました。なお、内閣府主催の 2018 年度第 1 回日本オープンイノベーション大賞において、経済産業大臣賞を受賞しました。

2. 採択企業

自社の製品・サービスまたはプロトタイプを有する、概ね起業 10 年以内の企業を対象に、年度内にテストマーケティングを実施することを目指します。また、起業または起業後間もない方についても JR 東日本グループにおける事業アイデアの採用や当社グループの支援のもと事業の具体化を検討していきます。応募期間中に 242 件のご提案をいただき、書類審査とプレゼン審査を経て、協業内容を検討してきました。その結果、「地方創生」「観光・インバウンド」「スマートライフ」のテーマ提案を含む 18 社を採択し、年度内にテストマーケティングを行います。

【採択企業一覧】

株式会社 ^{エール} AILL ●	グリーンインパクト ●	テラスマイル株式会社 ●
株式会社 ^{アバル} 電腦交通 ●	株式会社 ^{アバル} ABAL ●	株式会社オマツリジャパン ●
株式会社さとゆめ ●	株式会社 ^{テント} TENT ●	マイプロダクト myProduct株式会社 ●
^{エスディシー} SD C株式会社 ●	株式会社 ^{スクイーズ} SQUEEZE ●	株式会社 ^{スプリング オフ ファッション} SPRING OF FASHION ●
ソナス株式会社 ●	株式会社フォトシンス ●	株式会社 ^{ボンクス} BONX ●
^{イーグリッド} EAGLYS株式会社	エルデザイン elDesign株式会社	株式会社事業革新パートナーズ

- 「地方創生」・・・東日本大震災発生から 10 年の節目を迎える東北エリアをはじめとした「地方創生」の推進
- 「観光・インバウンド」・・・新たな視点での観光資源活性化や地域の魅力創出などの「観光・インバウンド」事業の創造
- 「スマートライフ」・・・テレワーク・デュアルライフなどの社会的なニーズへの対応、デジタルトランスフォーメーションによる新たな消費行動など、新しい働き方や暮らし方の提案としての「スマートライフ」の実現※詳細については別紙をご覧ください。

3. DEMO DAY (発表会) について

審査により採択された 18 件の提案の中から、社外審査員を交えてスタートアップ大賞、優秀賞を決定します。なお、受賞企業および受賞者につきましては、後日、HP(<http://jrestartup.co.jp/program/>)にてお知らせします。

(1) 開催日

2020 年 11 月 26 日 (木)

(2) 審査員 (50 音順)

株式会社 mediba

株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ

守屋実事務所

株式会社コラボラボ (女性社長.net 企画運営)

東日本旅客鉄道株式会社

代表取締役社長

代表パートナー

代表

代表取締役

常務取締役事業創造本部長 喜勢 陽一

常務取締役総合企画本部長 坂井 究

江幡 智広氏

仮屋 蘭 聡一氏

守屋 実氏

横田 響子氏



江幡 智広
株式会社 mediba
代表取締役社長

移動体通信事業の営業企画部門を経て、コンテンツ事業に携わる。国内外のパートナーとの事業開発を中心に、KDDI Open Innovation Fund を活用した投資を含む事業開発の責任者、KDDI∞Labo 長としても活動。2018 年より「株式会社 mediba 代表取締役」に就任。



仮屋 蘭 聡一
株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ
代表パートナー

グロービス・キャピタル・パートナーズでは世界各国の機関投資家などより累計 1000 億円超の資金を預かり、日本における有望ベンチャー企業へ、成長のために必要となる「ヒト (人材)」「カネ (資金)」「チエ (経営ノウハウ)」の総合的な支援を行っている。



守屋 実
守屋実事務所 代表

新規事業立上げのプロフェッショナル。株式会社ミスミを経て、株式会社エムアウトの創業に参画、2010 年、守屋実事務所を設立、ラクスル株式会社、ケアプロ株式会社の立上げに参画、副社長を歴任後、ブティックス株式会社、株式会社セルムなどの経営に参画する。



横田 響子
株式会社コラボラボ
(女性社長.net 企画運営)
代表取締役

2,800 社を超える女性社長コミュニティをサポートしながら女性社長を紹介する「女性社長.net」、女性社長 300 名が集結するイベント「J300」を企画運営。大手企業を中心とした新規事業の立ち上げ、販促支援など多数プロジェクトを運営。

JR 東日本スタートアップ株式会社とは

JR 東日本スタートアップ株式会社は、JR 東日本グループとスタートアップ企業との共創を推進するコーポレートベンチャーキャピタルです。

所在地：東京都港区高輪 2-21-42 TokyoYard Building 7F

代表者：代表取締役社長 柴田 裕

株主：東日本旅客鉄道株式会社 (100%)

設立日：2018 年 2 月 20 日

出資枠：50 億円

連絡先：E-mail info@jrestartup.co.jp

ホームページ <https://jrestartup.co.jp>



あなたの夢を未来へつなぐ
『明日』創造ステーション

(1) 株式会社 AILL（代表取締役：豊嶋 千奈）

地方創生 	「AI の活用による恋愛を通じた移動の創出と地域活性化」
	AI 恋愛ナビゲーションアプリの活用による With/After コロナにおける新しい人と人が出会う場の創出と、JR 東日本の交通インフラを掛け合わせることで、恋愛を通じた心豊かな生活の実現を目指し、更なる地方への移動の創出を図る。
	実施箇所：JR 東日本全エリア 実施期間：2020 年 11 月～

(2) グリーンインパクト（代表：高橋 泰昭）

地方創生 	「湧水を活用したワサビ栽培による地域活性化と地域産業創出」
	JR 東日本エリアのトンネル湧水及び沿線の湧水を活用した「わさび」栽培が可能かを実証することで地域産業の創出を実現し、ワサビ栽培を通じたグループとしてのマネタイズモデルを確立する。
	実施箇所：千葉エリア、GALA 湯沢、高崎エリア 実施期間：2020 年 11 月～

(3) テラスマイル株式会社（代表取締役：生駒 祐一）

地方創生 	「デジタルデータを活用した農業経営活性化による地方創生の推進」
	農業での様々なデータを見える化し、勘や経験でしか伝えることができなかった経営の意思決定を具現化する。データ基盤を活用した農業に変革していくことで、地域農業が強く、豊かになっていく仕組みを創造していく。
	実施箇所：JR とまとランドいわきファーム 実施期間：2020 年 11 月～

(4) 株式会社電脳交通（代表取締役社長：近藤 洋祐）

地方創生 	「鉄道 OD データを活用した鉄道とタクシーの連携による稼働最適化」
	JR 東日本が保有する鉄道の OD データを活用し、乗客とタクシーの駅構内における需給バランスを最適化することで、地域におけるお客さまの利便性向上やタクシーの稼働率向上を実現する。
	実施箇所：東北エリア 実施期間：2021 年 1 月～

(5) 株式会社 ABAL (代表取締役：尾小山 良哉)

観光・イノベーション 	「VR で実現する新しい店舗形態の確立」 名所や観光地を VR で再現。その中を歩き回りながら、旅のダイジェストを体験する。まるで旅を圧縮したかのような体験や現地のお店の人と直接触れ合う事によって、実際に旅に行ってみたくなる、そんな新しい店舗を実現する。
	実施箇所：東京駅
	実施期間：2021 年 2 月～

(6) 株式会社オマツリジャパン (代表取締役：加藤 優子)

観光・イノベーション 	「お祭りを活用した体験型プログラムによる地方におけるファン創出」 地域の祭りへの参加・運営をテーマとした交流体験型ファン創出プログラム「祭り留学」の造成・ツアー催行を行うことで、関係人口の創出を図り、地域との継続的な関わりを生み出す。
	実施箇所：東京駅・東北エリア（予定）
	実施期間：未定

(7) 株式会社さとゆめ (代表取締役社長：嶋田 俊平)

観光・イノベーション 	「『沿線まるごとホテル』による無人駅からはじまるマイクロツーリズムの実現」 駅舎等の JR 東日本の交通インフラをホテルのフロントやロビーとして活用、沿線集落の古民家をホテル客室に改修、さらには地域住民とともに接客・運営を行うことで、「沿線まるごとホテル」の世界観を構築し、新たな滞在型観光、マイクロツーリズムの創出を図る。
	実施箇所：青梅線 奥多摩駅 及び 無人駅 3 駅程度
	実施期間：2021 年 2 月～

(8) 株式会社 TENT (代表取締役：松田 基臣)

観光・イノベーション 	「GALA 湯沢スキー場のオフシーズンを活用した野外研修ビジネス」 GALA 湯沢のオフシーズンの資源を活用し、コロナ禍におけるオンライン環境によって希薄化した社員コミュニケーションを強化するためのチームビルディング野外研修のビジネス化を目指す。
	実施箇所：GALA 湯沢
	実施期間：2020 年 11 月

(9) myProduct 株式会社 (代表取締役社長：小山 翔)

観光・イノベーション 	「ふるさと納税×地場産業による、新しい観光体験の創出」 震災十年を迎える南三陸町を中心に常駐社員を派遣し、手仕事に特化した体験プランを企画・開発。鉄道インフラを組み込むことで魅力を高め、ふるさと納税との連携により、ヒト・モノ・カネが循環する仕組みの構築を目指す。
	実施箇所：南三陸町、下田市、市川三郷町、婦恋村
	実施期間：2020 年 12 月～

(10) SD C 株式会社（代表取締役社長：服部 雄太）

	スマートライフ	「オンライン問診を活用したスマート健康ステーションの実現」
		オンライン問診と、処方箋なしの薬局を活用したサッと立ち寄り、病院の薬が買える「スマート健康ステーション」を展開することで、お客さまサービス向上および駅ナカの新ビジネス構築を目指す。
		実施箇所：東京駅、西国分寺駅 実施期間：2021 年 1 月～

(11) 株式会社 SQUEEZE（代表取締役：舘林 真一）

	スマートライフ	「DX を活用したニューノーマル時代の次世代型宿泊運営モデルの実現」
		旅行者への安心安全な滞在の提供、および従業員が効率的にオペレーションできる「次世代型宿泊運営モデル」の実現のため、DX を活用した非接触チェックイン等のスマートオペレーションに関する実証実験を行っていく。
		実施箇所：JR 東日本ホテルメッツ 福島（予定） 実施期間：2020 年 11 月～

(12) 株式会社 SPRING OF FASHION（代表取締役社長：保坂 忠伸）

	スマートライフ	「ソーシャル販売員による商業施設での新しい顧客体験の創出」
		成果報酬型のオンラインプラットフォーム「STYLISTA」を活用して、店頭販売のOMO 化を図り、新しい顧客体験を創出して、商業施設の価値向上を目指す。
		実施箇所：駅ビル 実施期間：2021 年 3 月～

(13) ソナス株式会社（代表取締役：大原 壮太郎）

	スマートライフ	「無線計測技術を用いた高効率なインフラの維持管理の実現」
		ロスレス、同期、多彩なセンサ接続が可能な独自無線規格「UNISONet」搭載のセンシングシステムを鉄道インフラや建設現場に設置し、状態を測定することで、状況に合わせた鉄道設備の維持管理強化や作業効率化を実現する。
		実施箇所：高崎線熊谷駅付近・信越本線新潟駅付近 実施期間：2020 年 11 月～

(14) 株式会社フォトシンス（代表取締役社長：河瀬 航大）

	スマートライフ	「Suica を活用したスマートビル入退館システムの開発」
		Suica の ID を活用して事前インターネット受付によるビル入退館や駅業務施設の入退館を可能にすることで新しい Suica の活用方法を創出する。
		実施箇所：JR 東日本本社ビル 実施期間：2021 年 1 月～

(15) 株式会社 BONX（代表取締役：宮坂 貴大）

	「コミュニケーションツールと音声認識による鉄道現場の DX」 ハンズフリーのコミュニケーションと音声認識が可能なグループ通話ソリューションを活用することで、鉄道車両メンテナンス現場における業務の効率化・安全性の向上を目指す。
	実施箇所：車両センター
	実施期間：2020 年 11 月～

(16) EAGLYS 株式会社（代表取締役社長：今林 広樹）

	「秘密計算を用いたパーソナルデータの新たなビジネス機会の創出」 セキュリティレベルの高い秘密計算技術を活用したサーバー上にデータを格納することで、今まで以上にスピーディかつ安全な対応が可能なデータ分析基盤を整え、今後の様々な箇所におけるデータ活用の検証を行う。
	実施箇所：MaaS・Suica 推進本部
	実施期間：2020 年 12 月～

(17) elDesign 株式会社（代表取締役社長：坂越 健一）

	「CO2 削減に向けた電力融通プラットフォームの構築および検証」 現在再エネ電源を活用した自家消費を実現しているが、蓄電池の充放電時のロスやパワコンのピークカットによりロスが発生しているため、電力融通プラットフォームの構築により自家消費率向上およびそれに伴う CO2 削減を目指す。
	実施箇所：平泉駅
	実施期間：2021 年 1 月～

(18) 株式会社事業革新パートナーズ（代表取締役社長：茄子川 仁）

	「鉄道林間伐材等を活用したバイオプラスチック製品事業化への挑戦」 樹木に約 20%含まれる未利用成分「ヘミセルロース」を原料としたバイオプラスチック「HEMIX」の製造技術により、同じく未利用資源である鉄道林間伐材等を有効活用したプラスチック代替製品の事業モデルを検証する。
	実施箇所：東北エリア
	実施期間：2020 年 11 月～